

自動包埋装置仕様書

納入物品については以下の仕様（基準）をすべて満たすこと

1 納入物品および数量

自動包埋装置 1 台

2 納入物品の仕様

- ・卓上型かつ密閉式の自動包埋装置であること。
- ・装置の外形寸法は右記を上限とする。幅 50 c m × 奥行 50 c m × 高さ 70 c m
- ・装置の重量が 40 k g 以下のものであること。
- ・電源は 100 V から 120 V に対応可能なものであること。
- ・処理工程数が 12 槽以上のものであること。ただし、試薬槽 9 槽以上、パラフィン槽 3 槽以上とする。
- ・20 個以上のカセットを同時処理することが可能であること。
- ・溶液の必要量は、各槽それぞれ 200 m L 以上、350 m L 以下であること。
- ・キシレン代替剤を使用できるものであること。
- ・攪拌機能については、左右および上下に対応できるものであること。
- ・排気処理の方法は、活性炭フィルターによるものであること。

3 納入場所

福井県立大学小浜キャンパス 海洋生物資源学部棟 4 階
401 海洋生物工学第 1 実験室

4 納入期限

平成 30 年 3 月 26 日（月）

5 その他

- ・納入物品が正常に機能するよう調整するとともに、引渡し後、速やかに使用できる状態で納入すること。
- ・納入物品の引渡し完了後、海洋生物資源学部の使用者に対し、納入者立ち会いにより取扱方法を説明すること。
- ・納入物品の輸送、搬入、据付、調整作業に要する経費を含むこと。
- ・納入物品の引渡し後 1 年以内に納入者の責任による欠陥が生じた場合（消耗品は除く）は、無償にて修理または代品を納入すること。
- ・作業時には適切な養生を行い、建造物および道路等に損傷を与えないこと。
損傷を与えた場合は、納入者の負担で直ちに修復すること。
- ・機能や取扱方法について不明な点がある場合、電話、FAX、E-mail で問合せが可能であること。